

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

NO. 36

3学期の個人面談、ありがとうございました。今までの学習を振り返るとともに、今後の取組について、保護者の皆様とお話することができました。今年度の学習は2月、3月のあと2か月しかありませんが、今回の面談を通して、さらに子供たちのよりよい成長につなげていけるように、ご家庭と連携しながら、取り組んでいきたいと思えます。ご多用の中、ありがとうございました。

☆お正月遊び☆

1月23日（土）に、1～3年生が、福笑いやこま回し、メンコ、けん玉、おはじき、カルタ等、お正月遊びをプレイルームで行いました。まず、子供たちは自分のやりたい遊びを選びました。ソーシャルディスタンスを保ちながら、それぞれが各場所に広がって楽しみました。子供たちは、大盛り上がり！1つの遊びを楽しむ時間を決めていたのですが、気に入った遊びを続けて選ぶ子や、新しい遊びを選ぶ子等、様々な姿が見られました。

4～6年生は、係の仕事が終わった後、お正月遊びに参加しました。短時間ではありましたが、自分のやりたい遊びを選び、夢中になって遊んでいました。

日本の伝統文化にふれる大切な機会でもありますので、今後もまたこのような場を設けていこうと思えます。

♪校内の書き初めを見てみよう♪

1月28日（木）に、各学年に分かれて、校内書き初め展の見学を行いました。まず始めに、校舎内での見学の仕方について、話をしました。低学年では、「おしゃべりはしない。」「走らない。」「触らない。」等、作品を見るときに気を付けることを確認しました。高学年では、力強さ、筆の使い方、はらい、とめ等、作品を見るときポイントを確認しました。次に、みなみん学級の作品をじっくりと見ました。その後、通常の学級の作品を見に行きました。

子供たちは、作品を見ながら「この字が上手！」「はらいが上手！」「妹の作品だ！」等、自分が感じたことをつぶやいていました。字を見る時のポイントも意識しながら、見ることができていました。

今回、みなみん学級の子供たちは、書き初めに対して一人一人が一生懸命に、そして丁寧に取り組んでいましたが、学校全体の作品を見学したことで、自分たちと同じように全校のみんなも、一人一人頑張って取り組んだことに気付きました。「来年はこの字を書くのか。」等、次の年に向けての子供たちのやる気も感じられ、充実した校内書き初め展見学になりました。